

新規採用職員指導者研修

対象者: 該当職員

1. 研修の目的

新規採用職員の指導・育成に必要なOJT（ティーチング、コーチング）の基本、これらを支えるコミュニケーション技術など、指導者として果たすべき基本的な役割を学ぶ。

2. 研修内容

	内 容
3時間	1. 新規採用職員の早期育成が求められる背景 【講義】 1) 職場を取り巻く環境変化 ～職員負担の増加～ 2) 育成に関する意識ギャップ ～新規採用職員／先輩・上司～ 2. 指導者としての役割を発揮するために 【講義、ペアワーク、個人・グループ検討（事例検討）】 1) 目指すコミュニケーションスタイルとは ● 先輩と新規採用職員とのコミュニケーションギャップ 2) 事例研究 悪い育成事例の検討 テーマ: 仕事を任せるとは？ ● 個人、グループ検討 ● グループ別発表、講師ポイント解説 3) 新規採用職員を育成するために ～OJTの展開～ ① OJTの全体像 ～ティーチングとコーチングの使い分け～ ② 効果的なティーチング術 ～Know-Whyを追求しよう～ ③ 意欲・能力を引き出すために ～褒め方・叱り方を交えて～ ④ コーチングの展開 「傾聴術」 積極的傾聴 「質問術」 オープンクエスチョン、クローズドクエスチョン 「承認術」 Iメッセージ 3. まとめ 【講義】 1) OJTを効果的に行うためのステップ ～職場の理解・協力が不可欠～ 2) 研修内容の振り返り